

神戸女学院大学論集総目録

第1巻から第5巻まで

第1巻 第1号 (昭和28年6月)

創刊の辞	畠中 博
忍性菩薩伝	和島 芳男
中世における戒律復興の研究	
フィヒテの「我」の哲学について	二宮 源兵
名に関わる倫理	溝口 靖夫
Social Disorganization に就て	雀部 猛利
Foreign Influences on Japanese Literature	中村 順一
The Contatas of Jahann Sebastian Bach	Margaret Dow

第1巻 第2号 (昭和29年6月)

ソクラテス倫理の示唆	遠藤 貞吉
ショーペンハウエル的女性論(上)	石塚 勝雄
アテナイのエジプトに於ける敗戦の結果について	鈴木 雅也
Schneider 氏法による測定より見たる	
スポーツ鍛練と循環機能との関係に就いて	三宮 茂吉
楽劇「パージファル」覚書	美田 節子
歌曲に於ける日本語の表現について	水谷 知久
A Study in the English of William Faulkner's	
<i>As I Lay Dying</i>	中村 順一
A Chinese Analogue to Chaucer's "Pardoner's	
Tale"	Robert A. Jelliffe

第1巻 第3号 (昭和29年12月)

社会的な生活障碍について	雀部 猛利
利潤率低下傾向の法則	山田 通夫
江戸幕府の朱子学採用説について	和島 芳男
近世日本宋学史序説	
米国に於ける教員養成のための教養課程	加藤 民雄
ノミバエの遺伝学的研究, 伴性突然変異の遺伝	徳永 千代子

フランス精神医学に於ける Automatismes

- Mental の概念 神谷美恵子
An Interpretation of *An American Tragedy* 中村 順一
American Democracy and the Teaching
of Literature Robert. A. Jelliffe

第1巻 第4号 (昭和30年3月)

- 道徳と知性 遠藤貞吉
恐慌論における近代経済学とマルクス経済学の交渉 山田通夫
スーフィーおよびドップを中心に
シヨーペンハウエルの女性論(中) 石塚勝雄
社会的な生活障壁に就て(下) 雀部猛利
その変貌と克服への途
ノミバエの性決定機構に関する一考察 徳永千代子
持久比と脈搏比の関連性について 三宮茂吉
Anthropological Notes on Culture Mary Ellen Goodman
Browning's Treatment of Music Robert A. Jelliffe
A Historical Survey of English Study
in Japan (1600—1940) 中村 順一

第2巻 第1・2合併号 (昭和30年10月)

- 序 難波紋吉
道徳の形而上学的基礎附け 二宮源兵
カントの道徳形而上学
プラトン国家篇研究序説 遠藤貞吉
国家篇における正義概念
国際理解のための教育 加藤民雄
中小企業問題の本質(試論) 山田通夫
主として国民経済的に
マオリ族における初期の文化接触変容 溝口靖夫
体育運動とリズム 三宮茂吉
新制大学生に関する女性生理の実態観察 市川民慈子
知的活動における性的差異について 山川範子
神戸女学院八十年史年表 和島芳男
歌唱の際の日本語の発音について 水谷知久

Naturalism and Symbolism in the Work of

William Faulkner Robert A. Jelliffe
A Study of *Intruder in the Dust* 中村 順一

Two Word Verbs F. Belle Bogard
The Composer's Quest for Unity

Development of Cyclic Form David Larson
The Methodical Problems and Criteria of Sociology

in the First Half of the Twentieth Century ... Taketoshi Sasabe
The Presence of Male Determining Factor in

Aphiochaeta Xanthina Speiser 徳永千代子

第2巻 第3号 (昭和31年3月)

プラトン国家篇の研究 遠藤 貞吉
アテナイ帝国主義下のケルソネソス植民について 鈴木 雅也
世帯類型より見たる公益質屋利用者階層の状態 雀部 猛利
戦後の経済再建と中小企業問題 山田 通夫
功利主義の道徳 二宮 源兵
ノミバエの雄に於ける常染色体の交叉 徳永千代子、本地 綏子

第3巻 第1号 (昭和31年6月)

元禄時代における聖堂の機能と本質 和島 芳男
近世宋学の効用に関する疑
世帯類型より見たる公益質屋利用者階層の状態(続) 雀部 猛利
ショーペンハウエルの女性論(下) 石塚 勝雄
プラトン国家篇の研究 遠藤 貞吉
ノミバエの Cynandromorph 徳永千代子

第3巻 第2号 (昭和31年11月)

アメリカの女子大学教育 難波 紋吉
要救護者階層の存在形態 雀部 猛利
要救護性の把握に関する方法論的試案
英国における強制的組合加入制についての一考察 渡辺 佐智子
スピノザの哲学とその問題点 二宮 源兵
キモンの陶片追放と帰国 鈴木 雅也
中小企業問題と協同組合運動 山田 通夫

和声学における連続八度及び連続五度禁止の

- 理由について……………水谷 知久
1956年度神戸女学院大学生の發育及び健康状態
について……………市川民慈子
ニッケルの精製法と珪素及び硫黄の塩化物の
製法について……………奥原 哲

第3巻 第3号 (昭和32年2月)

- 英学の反省……………中村 順一
プラトン国家篇研究 (Ⅷ—Ⅹ) ……………遠藤 貞吉
寛政異学の禁の解釈……………和島 芳男
近世宋学史の終末
キモン最後の遠征及其の影響……………鈴木 雅也
タヒチ島における初期の文化接触変容……………溝口 靖夫
十七世紀初期の英国重商主義者と
自動調節機構の原理……………渡辺佐智子
ノミバエの第Ⅲ染色体上3因子の連関関係…徳永千代子・本地 綏子
The Concept of Tragedy……………Robert A. Jelliffe
Liberal Education in a Free Society……………Mary A. Cheek
-Luxury or necessity

第4巻 第1号 (昭和32年6月)

- フィジー諸島における初期の文化接触変容……………溝口 靖夫
普遍性の発見とその理論……………二宮 源兵
中小企業と最適経営規模……………山田 通夫
ナトリウムアマイド及び塩化窒素の
一製法について……………奥原 哲
The Existing Status of the Border-Line
Stratum on the Public Relief……………雀部 猛利
The Tentative Methodology on the Grasp on the Border-Line
and the Actual Status of Amagasaki City.
The Tempest by William Shakespeare……………矢村 篤子
A Study of *An American Tragedy*……………中村 順一
Music in American Life Today……………Wiley Housewright.

Chaucer's Clerk of Oxenford Comes

to JapanRobert A. Jelliffe

第4巻 第2号 (昭和32年10月)

玄恵法印新考和島 芳男

中世宋学史の再編成

社会政策概念の現象形態的规定石塚 勝雄

尼崎市に於ける夜間中学生の生活実態雀部 猛利

中小企業の組織化山田 通夫

マッチ工業の歴史的考察による

神戸女学院大学生の体力に関する一報告市川民慈子

サルファマイド及び金属ナトリウムの

一製法に就て奥原 哲

食品成分に関する放射線化学(1)八木 一文

Interpretations of Religion by Four

Psychoanalysts梶原 宏子

The Kakogawa ProjectF. Bell Bogard.

William Wordsworth and Robert FrostRobert A. Jelliffe

第4巻 第3号 (昭和33年2月)

道徳教育の可能性二宮 源兵

尼崎市における夜間中学生の生活実態雀部 猛利

錫化水素及びリチウムの製法奥原 哲

ビタミンE₂の光分解に及ぼす共存物質の

影響について納谷佳世子・八木 一文

作用物質の吸収スペクトル〔I〕山辺 茂

紫外部および可視部

第5巻 第1号 (昭和33年6月)

中世における周易の研究について和島 芳男

南朝宋学説批判

身体障害者の実態調査(上)雀部 猛利

金属カルシウム及び硫化カルボニルの製法に就て奥原 哲

ビタミンCとアミノ酸との相互作用八木 一文・薄井睦子

A Study of the Poetry of Allen Tate本城 智子

第5巻 第2号 (昭和33年10月)

- 身体障害者の実態調査(下)……………雀部 猛 利
 電気陰性度の諸問題……………山 辺 茂
 四エチル鉛と鉄五カルボニルの一製法について……………奥 原 哲
 性格類型と正常体質分類についての調査報告……………市川民慈子
 The Importance of Milieu in Edith wharton's
 Short Stories and *Nouvelles*……………Joan Voss Greenwood.

第5巻 第3号 (昭和34年2月)

- サモア諸島における初期の文化的接触変容……………溝 口 靖 夫
 ショーペンハウエルの「恋愛の形而上学」研究(上)……………石 塚 勝 雄
 尼崎市母子世帯の実態調査……………雀 部 猛 利
 企業系列化と中小企業問題……………山 田 通 夫
 デシラン及びアゾベンゼン、ヒドラゾベンゼンの製法……………奥 原 哲
 作用物質の吸収スペクトル〔Ⅱ〕
 紫外部および可視部……………山 辺 茂
 Bach 時代の作品演奏法に関する一考察……………瀬野マリ子
 A Study of Substandard English in "Tomorrow," *Knight's*
Gambit Written by William Faulkner……………本 城 智 子
 The Implication of Marital Status in Edith Wharton's Short
 Stories and *Nouvelles*……………Joan Voss Greenwood
 Women in Theodore Dreiser's Life and Works……………中 村 順 一